

「原水爆禁止 2019 年世界大会」メッセージ

このたび、原水爆禁止 2019 年世界大会が開催されますことに、深く敬意と感謝を申し上げます。

今も世界では、人々の平和への願いに反して戦乱や紛争が絶えず、罪のない人々の命が奪われています。

核兵器の開発や保有・使用などを法的に禁止する「核兵器禁止条約」が、国連交渉会議で採択されて 2 年が経ちますが、条例への批准がいまだに 50 カ国に達せず、発効に至りません。しかしながら、核兵器を禁止する国際社会の規範が設けられたことにより、今後、非保有国を中心に核兵器禁止・廃絶の機運が高まることを期待します。

本市は、世界の恒久平和を強く希求し、「非核平和都市」を宣言しています。私たちは、世界で唯一の被爆国として、戦争がいかに悲惨であるかを後世に伝えていくとともに、原爆の恐ろしさを風化させることなく、核兵器廃絶の声を継続していく責務があります。

核兵器のない平和な世界の実現を目指して、大会のご盛会とご参会の皆さまのご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

令和元年 7 月

行方市長 鈴木 周也